

2026年8月7日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

「2026CDPノン・ディスクロージャー・キャンペーン」にリード機関として参加
～今年で5年連続の参加～

野村アセットマネジメント株式会社（CEO兼代表取締役社長:大越昇一、以下「当社」）は、投資先企業の環境情報開示を推進する国際的なNGOであるCDPによって実施されているノン・ディスクロージャー・キャンペーン※に賛同し、リード署名機関として参加しました。今年で5年目の参加です。

ノン・ディスクロージャー・キャンペーンは、CDPの開示要求に応じてこなかった企業に対して、CDPの活動に賛同して署名登録した機関投資家（CDP署名機関）が情報開示を促す取り組みです。当社は、建設的な対話を通じて投資先企業に環境問題への積極的な対応を促しており、本キャンペーンへの参加はその一環です。CDP署名機関の中でもリード署名機関は、共同署名する金融機関のグループを代表し、対象企業へのエンゲージメントを主導します。当社は2022年より5年連続でリード署名機関を務めています。本キャンペーンでは、CDPの支援のもとで働きかける投資先企業を選定し、リード署名機関として環境情報の開示を促すことで、投資先企業の環境リスク管理と持続的な成長を支援していきます。

日本政府が「資産運用立国実現プラン」を掲げ、資産運用ビジネスの高度化が求められる中、当社は今後も、日本にルーツを持つグローバル資産運用会社として、ESG課題の解決に取り組んでいきます。

※ 詳しくは、CDPのサイトをご覧ください。<https://www.cdp.net/ja/campaigns/non-disclosure-campaign>

以上